

亜鉛メッキ・デルタコーティング塩水噴霧試験


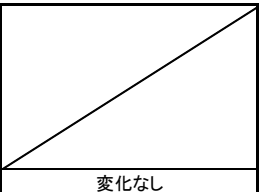





コーティング条件

- ・ベースコート : デルタプロテクト KL105
- ・トップコート : デルタシール GZシルバー
- ・仮焼成 : 100°C x 10分
- ・本焼成 : 180~200°C x 50分
- ・Dip 時間 : 1分
- ・Spin時間 : 10秒 x 2 (正転/逆転)

- ①複合処理 ベースコート トップコート 亜鉛メッキ5 μ + 1回 + 1回
- ②複合処理 ベースコート 亜鉛メッキ5 μ + 2回
- ③複合処理 ベースコート 亜鉛メッキ5 μ + 3回

④ ジオメット720

⑤ 熔融亜鉛メッキ

時間	①複合処理	②複合処理	③複合処理	④ ジオメット720	⑤ 熔融亜鉛メッキ
24h後	 変化なし	 変化なし	 変化なし	 変化なし	 24h後 全面に白サビ発生
288h後	 変化なし	 変化なし	 変化なし	 変化なし	 288h後 一部分に赤サビ発生
1440h後	 変化なし	 3個中2個に白サビ発生	 3個中2個に白サビ発生	 3個中1個に赤サビ発生	赤サビ発生により試験終了
1608h後	 白サビ発生	前と変わらず	前と変わらず	 3個中2個に赤サビ発生	赤サビ発生により試験終了
2160h後	 3個中3個に白サビ発生	 3個中1個に赤サビ発生	 3個中3個に白サビ発生	 3個中2個に赤サビ発生	赤サビ発生により試験終了
2880h後	 赤サビ発生 1/3個	 3個中3個に赤サビ発生	 赤サビ発生 2/3個	赤サビ発生により試験終了	赤サビ発生により試験終了

・JIS Z2371に準拠し塩水噴霧試験をおこないました。